



5月度議員懇談会

地域経済動向や熊本地震の状況について報告・懇談

5月度議員懇談会を4月25日午前11時から福井商工会議所ビル地下国際ホールで開催した。

開会の挨拶に立った勝木副会頭は「熊本地震が想像以上に被害が拡大しており、いまだ予断を許さ

ない状況。熊本商工会議所と福井商工会議所は20年前に姉妹提携を結んでおり、福井豪雨では多大な見舞金をいただいた。今回、熊本商工会議所も建物の甚大な被害が出ており、当所もお見舞金などにより支援していきたい」と述べた。

続いて、日本銀行福井事務所長の村上憲司氏より「地域経済の現状」をテーマに卓話が行われた。

日本経済は新興国経済の減速による影響などから輸出・生産面に停滞がみられるものの、全体としては緩やかに回復しており、今後この傾向は続く見通しであると説明。北陸の景気についても不透明な要素はあるものの、



日本や北陸の経済について話す村上氏

回復基調を持続していく見通し。中期的にはプラス材料として福井国体による需要拡大にも期待が持てる」と強調した。

次に、勝木副会頭より平成28年度青年部会長と女性会会長へ任命証が授与された。青年部会長には山岸範之氏(株)R. E. Aヤマギシ事務所)が、女性会会長には伊登雅子氏(株)乃し三)が任命された。両会長は、地域貢献、会員交流の活発化、そして会員数の増加など今年度活動における抱負を語つ

た。

その後、熊本地震における福井県への経済的影響について事務局で実施した緊急調査結果が説明された。(詳細は、15ページを参照)最後に、各課より開催予定のセミナーや創業支援の取り組みなどについて報告した。



勝木副会頭より任命証を受け取る山岸氏と伊登氏